

関西 第133回 形成外科学会 学術集会

プログラム・抄録集

2023年3月11日 / 京都府立京都学・歴彩館
会長: 西井 洋一 (宇治徳洲会病院 形成外科)



医療法人 徳洲会

宇治徳洲会病院



第 133 回
関西形成外科学会学術集会
プログラム・抄録集

開催日：2023 年 3 月 11 日 (土)

9 時 35 分～16 時 35 分

会 場：京都府立 京都学・歴彩館

会 長：西井 洋一

事務局：医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 形成外科

〒 611-0041

宇治市槇島町石橋145

TEL：0774-20-1111 Fax：0774-20-2336

E-mail：133kansai@gmail.com

【ご挨拶】

第133回関西形成外科学会学術集会を開催するにあたり、ご挨拶申し上げます。
伝統ある本会の会長を務めさせていただき、身が引き締まると同時に大変光栄なことと存じます。

厳しい冬を乗り越え、春めく時期を迎え、来る5月8日に新型コロナが第5類感染症へ移行する方針となっています。思えば3年前の冬から始まったこのパンデミック。社会、経済、教育など世の中のあらゆるものが根本からすっかり変わり、学術集会自体もその例にもれず変化をし続けています。

しかしながら形成外科ひいては医療全体についてはどうでしょうか。どこまで変化し対応できたでしょうか。患者が減ったことにより縮小を余儀なくされたり、かえって患者が著明に増えスタッフ不足で困り果てたりしたことはなかったでしょうか。3年間という短期間に未曾有の経験を経て、今後迫りくる日本医療全体に対する漠然とした不安を覚えたことはないでしょうか。

本会では大学病院、一般病院、開業医から多数の一般演題の応募を頂き、ハイブリッド開催により、会場のみならず全国で議論ができる場といたしました。さらに、「ひろゆき」こと西村博之氏に本学術集会へ参加いただけるという大変貴重な「縁」にも恵まれました。スーパー一般人であるひろゆき氏を交えて議論を進めることで、今までになかった発想が、より現実味をもって展開されるのではないかと期待しております。そして少しでも明るい日本医療の未来へ近づいていただけたらと思います。

学術集会は演題発表を通じて議論を深めるだけでなく、参加者間の「良い縁」を取り持つ場であるはずです。本会が、そういう「場」と「縁」を提供できる一助となれば幸いです。皆様のお役に立てるよう、スタッフ一同全力を尽くしてまいります。

第133回関西形成外科学会学術集会 会長
宇治徳洲会病院 形成外科部長 西井洋一

【2022 年度日本形成外科学会関西支部評議員】

(2022 年 11 月現在)

代表世話人	朝村真一						
副代表世話人	沼尻敏明						
幹事	垣淵正男						
監事	上田晃一	山王俊明					
評議員	浅田裕司	朝村真一	荒田順	石川奈美子	石河利広		
	磯貝典孝	井上唯史	上田晃一	奥村興	垣淵正男		
	覚道奈津子	片岡和哉	久保盾貴	桑原理充	櫻井敦		
	山王俊明	寺師浩人	内藤浩	中山真紀	西井洋一		
	沼尻敏明	服部亮	濱口雅光	原元潮	藤山浩		
	南方竜也	宗内巖	元村尚嗣	森本尚樹			

以上 29 名

次回学術集会

学 会 名 : 第 134 回関西形成外科学会学術集会

開 催 日 : 2023 年 7 月 9 日 (日)

開 催 地 : 大阪市天王寺区悲田院町10-39

主要会場 : 天王寺ミオ本館12階 ミオホール

会 長 : 濱口 雅光

所 属 : 浜口クリニック

T E L : 06-6321-2136

F A X : 06-6371-6117

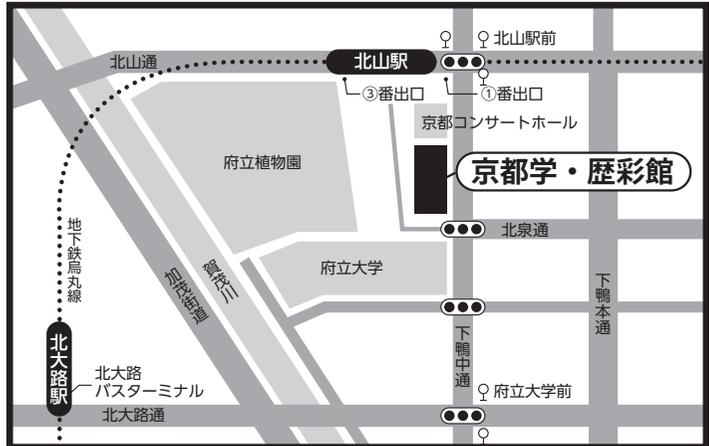
関西形成外科学会ホームページ

URL : <http://plaza.umin.ac.jp/~prs-kns/>

ユーザー名 : kansai

パスワード : psurg

京都府立
京都学・歴史館までの
アクセス



電車でお越しの方

- JR「京都駅」、近鉄「京都駅」、阪急「烏丸駅」から
京都市営地下鉄烏丸線「北山」駅
1番・3番出口より南へ徒歩4分
※車いすでお越しの方は、「北山」駅3番出口のエレベーターをご利用ください。
- 京阪「出町柳駅」から
市バス1系統又は京都バス「静原」「市原」行き(下記、バス停でお越しの方を参照)。

バスでお越しの方

- 京都市営バス「北山駅前」より
南へ徒歩4分
(4系統・北8系統)
- 京都市営バス「府立大学前」より
北へ徒歩6分
(1系統・204系統・205系統・206系統・北8系統)
- 京都バス「府立大学前」より
北へ徒歩6分
(32系統・34系統・35系統・45系統・46系統)

車でお越しの方

- 名神高速道路「京都南IC」から
京都市内地下鉄「北山」駅方面へ約45分

駐車場 (約30台)

基本料金 8:00~22:00... ¥300/60分
22:00~ 8:00... ¥100/60分

1日最大料金 平日... ¥800/日
休日... ¥1,100/日

※ 24時間入庫可能、365日営業のコインパーキングです。

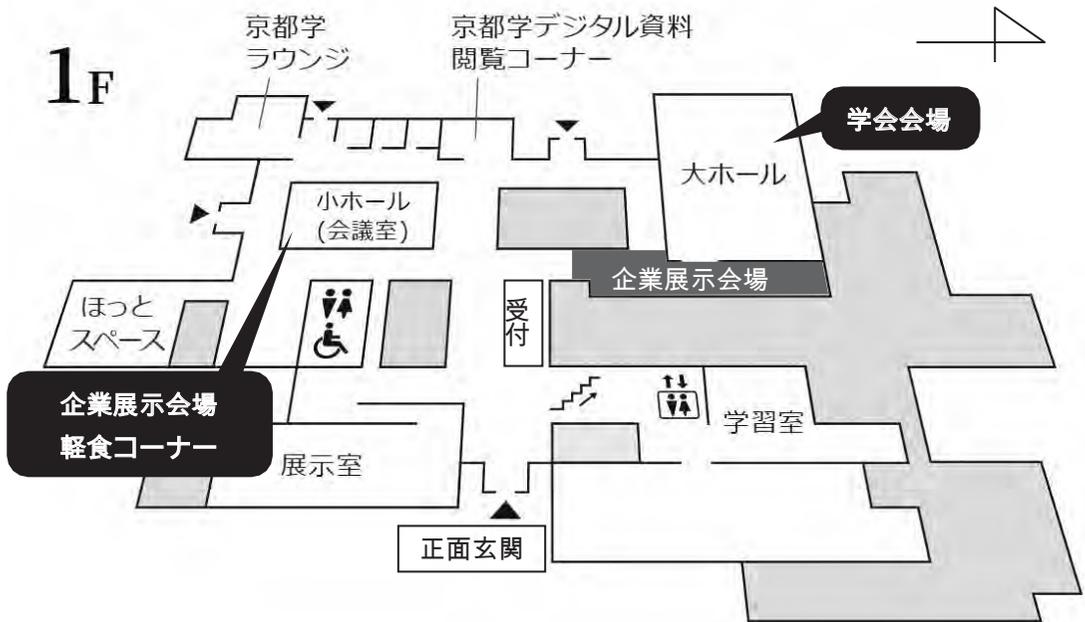
※ 最大料金は繰り返し適用されます。

※ 緊急事態宣言等の影響で併設駐車場の使用状況がかわることがございます。その場合にはお近くのコインパーキングのご使用をお願い致します。

駐輪場

敷地内(下鴨中通側)に複数台分無料駐輪場がございます。

【京都市立 京都学・歴彩館 館内案内図】



1階大ホール： 学会会場

1階小ホール： 軽食コーナー

周辺
お食事処
マップ

北山エリアには美味しいお料理のお店やカフェがたくさん。
学術集会期間中は、ぜひここ北山で「食」をお楽しみください♪
ここに載っていないお店もまだまだたくさんあります！



①京都下も 旨味ひとつ
うどん

②ここ家
お好み焼き・鉄板焼き

③うまいもんや こむ
ランチ・居酒屋

④開晴亭 京都北山本店
洋食レストラン

⑤IN THE GREEN
ピッツェリア・カフェ

⑥北山権兵衛
そば

⑦Marry France
パン屋・あんパン
※飲食スペースはございません。

⑧タイ料理 チャンノイ
タイ料理

⑨よしむら北山楼
そば

⑩ロイヤルホスト 北山店
ファミリーレストラン

⑪進々堂
ベーカリーレストラン

⑫かつ善
とんかつ

⑬セカンドハウス 北山店
スパゲティ・ケーキ

⑭熊本ラーメン 肥後もっこす
ラーメン

⑮Briant 京都北山本店
ベーカリーレストラン

⑯MALE BRANCHE
京都北山本店
カフェ ※8日はカフェお休み

⑰キョーワズ珈琲
京都北山店
コーヒー

⑱キャピタル東洋亭 本店
洋食レストラン

⑲中国料理 白龍
中国料理

⑳焼肉の名門 天壇 北山店
焼肉

㉑蕎麦屋 じん六
そば

㉒朝起きたらママのママ
ベーカリー
※飲食スペースはございません。

㉓フォルクス 北山通店
ステーキハウス

㉔カフェ ヨージク
ロシアカフェ

㉕北山ランタン
生バスタ・有機野菜

㉖串たびと
串揚げ・串かつ

㉗俺の珈琲
かふえまいすたなか
コーヒー

㉘おらんじゅ
カフェ・喫茶

㉙Fat Witch Bakery 下鴨
ブラウニー専門店
※飲食スペースはございません。

㉚いいちよラーメン
ラーメン

㉛C's paw
カフェ・喫茶

㉜鶏そば 223
ラーメン

㉝レ・ドゥ・ギャルソン
フランス料理

㉞そば、うどん処「源」
そば・うどん

※2022年10月時点の情報です。

※開店情報・営業時間等は、ご自身でご確認の上お食事をお楽しみください。

【参加者の皆様へ】

●災害時などの学会開催・中止のお知らせ●

新型コロナウイルスの情勢に伴い、会場使用の中止、関西各地での移動の禁止等の指示が出された場合、学会開催様式が変更となる場合があります。

その他、地震や大雨などの災害発生時など、万が一当日の中止・変更などの場合には、災害時用伝言板（web171）<https://www.web171.jp/> により連絡いたします。

上記にアクセスしていただき、本学術集会事務局の電話番号(090-2410-1919)を入力して確認ボタンをクリックしてください。

●会場でご参加の方へ

必ずマスクをご着用ください。発表や質疑応答の際にも着用をお願い致します。

京都府立京都学・歴史館正面入口で検温を行います（体温37.0度以上が再検しても続く場合は、会場への入場をお断りさせていただきます）。

会場ではできるだけ間隔をあけてお座り頂くよう、お願いいたします。

会場入り口、受付前などにアルコール消毒液を設置致しますので、適宜ご使用ください。

●ZOOMでご参加の方へ

マスクのご着用は不要です。周囲の環境に応じてご判断下さい。

普段はマイクを必ずオフにしてください。発言のある場合のみ、オンにしてください。

なお、ZOOMは500名まで余裕をもって対応しておりますが、万一超えた場合はYouTubeにて配信致します。その場合は質疑応答が文字ベースとなることをご了承ください。

●総合受付

当日受付は、正面玄関入って前方右側にて午前 9 時 20 分より行います。

受付にて参加費をキャッシュレス決済にて支払った後に参加証をお受け取りください。参加証に所属・氏名をご記入の上、ネームホルダーに入れて、会場内では必ずご着用ください。

ネームホルダーはお帰りの際に回収箱にご返却頂くようお願い致します。

●会場内での質問・討議

質問・討議は座長の指示に従ってください。また質問内容と応答内容は備え付けの質疑応答用紙にご記入の上、受付にある回収箱に入れてください。

●飲食について

大ホール内は原則飲食禁止です。ただし、蓋付きのペットボトル飲料などについては持ち込み可能です。小ホールに軽食の用意をしております。座れるスペースが限られておりますので、時間をずらして召し上がって下さい。適宜近隣の飲食店にて昼食をお取りください。

また、1階「ほっとスペース」にて持ち込みの飲食が可能となっております。こちらもスペースには限りがあります。感染防止にご協力いただき、ごみは小ホール内でお捨て頂くようお願いいたします。

●クロークに関して

今回はクロークの用意はございません。手荷物は各自でご管理ください。正面玄関近くのロッカーをご利用いただけます。

●雨天時

傘は館内に持ち込めません。正面玄関の傘立てをご利用ください。

●喫煙・携帯電話について

館内は全面禁煙です。会場内では携帯電話の電源はOFFにするかマナーモードにしてください。

【座長の先生方へ】

担当セッションの30分前までに総合受付内、座長受付にて受付を済ませてください。

担当セッションの10分前までに次座長席にお着きください。

進行はお任せしますが、発表時間 5 分、質疑応答時間 3 分の円滑な進行にご協力ください。

【演者の先生方へ】

●発表の準備について

発表時間は 5 分、質疑応答時間は 3 分です。

発表はPCデータによるプレゼンテーションといたします。上映環境はWindows10 + PowerPoint2019です。発表データは、Windows版PowerPoint形式（拡張子.ppt または.pptx）でご準備ください。（Macintoshや持参PCでのプレゼンテーションには対応しておりません）。

●動画・音声について

上映のトラブルの多くは動画再生で起こります。Powerpointのデータに動画や音声を入れてください。

●フォントについて

文字化け・レイアウト崩れを防ぐため、特殊なフォントは使用せず、標準搭載されているフォントのみをご使用ください。

和文推奨フォント：MS 明朝、MSP 明朝、MS ゴシック、MSP ゴシック

英文推奨フォント：Arial、Century、Times New Roman

●発表スライドデータについて

発表スライドデータはCD-Rディスク（CD-R表面に御所属と氏名）もしくはUSBフラッシュメモリを締切日までに必ずレターパックライト（紛失トラブルを避けるため）で下記までご送付ください。ご送付頂いたCD-R、USBメモリは当日会場にて返却します。データを事前に郵送頂いた場合でも、念のため発表当日は同じデータをUSBフラッシュメモリなどでお持ちください。

なお、メール送付でも可能ですが、動画等含まれていない小容量のデータに限ります。また、当日のスライドデータを差し替えおよび修正はお受けいたしかねます。持参PCを用いての発表もご遠慮ください。

●送付先

〒611-0041 京都府宇治市槇島町石橋145

宇治徳洲会病院 形成外科

第133回関西形成外科学会学術集会事務局 宛

●メールの場合

133kansai@gmail.com

2023 年 2 月 25 日（土）必着

●発表当日の流れ

発表時間の30分前までに総合受付内、演者受付にて受付をお済ませてください。発表が近づきましたら次演者席でお待ちください。

発表中のスライドの操作は演壇上のマウス・キーボードをご使用ください（ご自身のPCは演壇には持ち込めません）。PowerPointの発表者ツールは使用できません。

発表時間 5 分を守り、円滑な進行にご協力ください。

【プログラム】

- 09：20- 受付
- 09：35-09：40 開会の辞
- 09：40-10：20 第1群 座長：畔 熱行（関西医科大学総合医療センター 形成外科）
- 10：20-11：00 第2群 座長：大槻祐喜（大阪医科薬科大学 形成外科）
- 11：00-11：10 〈休憩〉
- 11：10-11：50 第3群 座長：荻野秀一（滋賀医科大学 形成外科）
- 11：50-13：00 〈昼休憩〉
- 13：00-13：40 第4群 座長：高田 聡（宇治徳洲会病院 形成外科）
- 13：40-14：20 第5群 座長：河原崎彩子（京都府立医科大学 形成外科）
- 14：20-14：30 〈休憩〉
- 14：30-15：05 第6群 座長：藤川平四朗（大阪公立大学 形成外科）
- 15：05-15：15 第132回関西形成外科学会学術集会 優秀演題賞 受賞記念講演
- 座長：藤川平四朗（大阪公立大学 形成外科）
- 『なぜ浮遊型母指多指症が変形するのか
～そのメカニズムと治療法について』
- 講師：齊藤 晋（京都大学大学院医学系研究科 形成外科学）
- 15：15-15：30 〈休憩〉
- 15：30-16：30 特別演題 座長：西井洋一（宇治徳洲会病院 形成外科）
- 『ひろゆきと考える日本医療の未来』
- 講師：西村博之（ひろゆき）
- 16：30-16：35 閉会の辞

抄 録

【特別演題】

「ひろゆきと考える日本医療の未来」

講師：ひろゆき（西村 博之）



幅広い知見、知識を持つひろゆき（西村博之）氏を ZOOM にて講師として迎えます。日本は少子化、人口偏在化が進んでおり、地域医療や皆保険制度でほころびが見られます。また、諸外国との研究環境の差、リモート診療や治療などの高度医療をはじめとする様々な問題があります。会場および ZOOM の参加者を交え、日本医療の未来について論じていきます。

ひろゆき氏は論客かつインフルエンサーであり、日本医療の将来について懸念しており、発信も多くみられます。今回の特別演題により参加者の視点が飛躍的に広がると期待されます。

このような形式は学術集会で初ではないかと思えます。ざっくばらんな議論となり、エンタメとして楽しんでいただければ幸いです。

<プロフィール>

- 1976年 神奈川県相模原市生まれ
東京都北区赤羽で育つ
幼少時の環境を踏まえ、ベーシックインカムを推進中
- 1996年 荒れ気味の公立中学高校から一浪を経て中央大学文学部教育
学科心理コース入学
ピザ配達、携帯会社のクレーム対応、コンビニなど多数のアル
バイト経験を持つ
- 1998年 大学在学中に友人と合資会社設立、HP作成など手掛ける
原付バイクで交通事故に遭い、その慰謝料で米アーカンソー
州アーカンソー中央大学へ1年間留学
- 1999年 米国留学中に「2ちゃんねる」を開設
- 2004年 『電車男』が映画化、ドラマ化され、印税を阪神・淡路大震
災などの被災者へ寄付
- 2005年 「ニコニコ動画」開始
- 2014年 婚姻（2007年に結婚式）、翌年からパリ在住
- 2015年 英語圏最大の匿名掲示板「4chan」管理人
- 2019年 人格否定禁止 SNS「ペンギン村」開設
- 2021年より児童養護施設にゲーミング PC 無償配布活動中

「ABEMA Prime」 「ひろゆきの行先未来（FM 軽井沢）」 MC のほか、
「ビートたけしのTVタックル」 「サンデージャポン」 「逃走中」 な
ど多数メディア出演あり

「1%の努力」 「99%はバイアス」 など多数書籍あり

YouTube の生配信を定期的に行っており、Content ID を利用した切り
抜き動画の総再生回数は月3億回超

趣味は映画鑑賞、ゲーム、漫画、旅行、昼寝、読書、人間観察など

9:40-10:20 第1群

座長：畔 熱行（関西医科大学総合医療センター 形成外科）

1. レーザー照射目的に紹介受診した背部褐色斑に対し生検が有用だった一例

○塚原麻理奈（つかはら まりな）、藤井奈穂、出口綾香、水田栄樹、梶原大資、
川田恭平、竹島映梨子、元村尚嗣
大阪公立大学医学部附属病院 形成外科

生後 9 か月男児、生下時から認める背部褐色斑を主訴に当院レーザー外来を受診した。背部、左肩、左下腹部に合計 4 か所のやや赤みを伴う茶褐色斑を認めた。扁平母斑を疑ったが、臨床像が典型的ではないため、局所麻酔下に生検を行った。結果、母斑ではなく肥満細胞症が疑われ、レーザー治療は行わず経過観察となった。臨床像で診断が困難である場合、小児症例であっても、生検を行うことも治療の選択肢の一つとして重要であると考えられる。

2. 大腿に生じたリン酸塩尿性間葉系腫瘍(Phosphaturic Mesenchymal Tumor: PMT)の一例

○田中信行（たなか のぶゆき）¹⁾、中塚優希¹⁾、河合 恵¹⁾、石原崇圭¹⁾、
大村奈々穂¹⁾、日笠 壽¹⁾、坂井浩志²⁾
1) 大阪警察病院 形成再建外科・美容外科
2) 大阪大学医学部附属病院 皮膚科

症例は 69 歳女性。10 年前から自覚する右大腿外側の皮下腫瘍が 1 年前から増大し緊満感を認めた。画像検査から慢性拡張性血腫等を疑い摘出術を行ったが、病理診断は PMT であった。断端に腫瘍成分が露出していたが、術後の骨軟化症精査でリン、線維芽細胞増殖因子 23、骨密度は正常範囲内であり、本人も追加切除を希望しなかったため、現在も経過観察としている。PMT は全身の骨軟部組織に生じ、腫瘍性骨軟化症を惹起する稀な間葉系腫瘍である。我々は PMT の症例を経験したので、若干の文献的考察を加えて報告する。

3. 扁平母斑に対する Q-Switch Ruby Laser の大口徑照射治療の使用経験

○辻本悠貴（つじもと ゆうき）、片山泰博、李成姫、津下到、山中浩気、勝部元紀、
素輪善弘、坂本道治、齊藤 晋、森本尚樹
京都大学大学院医学研究科 形成外科学

扁平母斑は本邦では生下時より存在する平坦で境界明瞭な淡褐色斑と定義される。Q-Switched Ruby Laser(QSRL)照射が標準治療であるが、有効率は10~54%と不良で、再発率も42~50%と高く、課題となっている。今回、7mm径照射が可能なQSRLを用いて2020年12月から2年間治療した扁平母斑10例を調査した。有効率は70%で期間中の再発は認めなかった。若干の考察とともに報告する。

4. 上腕に発生した Fibrous Hemartoma of Infancy(FHI)の一例

○吉川 彩（よしかわ あや）、大槻祐喜、塗 隆志、上田晃一
大阪医科薬科大学 形成外科

症例は1歳女児。生後7ヶ月時に左上腕内側の皮下腫瘍を認め、前医で生検を施行されたが確定診断に至らなかったため、当科紹介となった。全身麻酔下に腫瘍摘出を行った。病理組織検査でFibrous Hemartoma of Infancy(FHI)と診断された。FHIは乳児の上腕や腋窩に好発する良性腫瘍である。比較的稀な腫瘍であるが、乳児の皮下腫瘍としては本疾患も鑑別の一つとして念頭に置く必要があると考える。

5. 頬部に生じた Nanta 骨性母斑の1例

○淵上淳太（ふちがみ じゅんた）
ミセルクリニック大阪梅田院

症例は52歳女性。思春期より存在する頬部の小結節を主訴に、本年10月当院を受診した。既往歴にアトピー性皮膚炎がある。初診時、左頬部に10mmほどの半球状、弾性軟の小結節を認めた。単純切除したところ、病理組織学的に真皮内母斑の深部に石灰沈着を伴った異所性（化生性）骨形成を認めた。以上の所見から、骨形成を伴う真皮内母斑、いわゆるNanta骨性母斑と診断した。比較的稀な病態であるため、若干の考察を加え報告する。

10:20-11:00 第2群

座長：大槻祐喜（大阪医科薬科大学 形成外科）

6. 腋窩部副乳に発生し、診断に苦慮した葉状腫瘍の1例

○平井恒太郎（ひらい こうたろう）、高田 聡、中山 智、北山稔大、西井洋一
宇治徳洲会病院 形成外科

24歳女性、2年前に左腋窩腫瘍を自覚。増大傾向で皮膚科を受診した。エコー及び造影MRIで血管病変を疑われ紹介となった。腫瘍自覚前より腋臭症に対しミラドライとボツリヌス注射の既往があり、外傷による血管腫疑いで全身麻酔下に腫瘍摘出術を施行した。病理学的検査の結果、乳腺由来の良性葉状腫瘍の診断であった。腋窩部腫瘍として頻度の低い副乳で、かつ乳腺腫瘍としても稀な葉状腫瘍であり、文献的考察を加え報告した。

7. 右下腹部に生じた Iatrogenic Parasitic Leiomyoma の一例

○藤田真亜子（ふじた まあこ）、光井俊人、日原正勝、覚道奈津子
関西医科大学附属病院 形成外科

Iatrogenic Parasitic Leiomyoma は、子宮筋腫核出時に細切された Leiomyoma の破片が異所性に生着することで発生する平滑筋腫である。その発生頻度は、腹腔鏡下子宮筋腫核出術で電動モルセレーターを用いた場合、0.20%から1.25%と報告されている。婦人科領域での報告は散見されているが形成外科領域での報告は少ない。今回我々は、腹腔鏡下子宮筋腫核出術後に生じた Iatrogenic Parasitic Leiomyoma を経験したので、若干の文献的考察を加えて報告する。

8. 神経鞘腫の臨床像の解析

○杉本龍志朗（すぎもと りゅうしろう）、松浦喜貴、板野佑生、正司晃子、寺井 勇、
石河利広
大津赤十字病院 形成外科

神経鞘腫は神経原生腫瘍の一つであり、疼痛や Tinel 徴候が診断の一助になることが多い。しかし、無症状の場合は他の疾患を疑って切除し、術後の病理組織検査で神経鞘腫と診断されることもある。今回 2011 年から 2021 年に当院で手術を行なった神経鞘腫 60 例について調査し、術前の症状、検査および術後の合併症について調査したので報告する。

9. 手指に発生した巨大な血管平滑筋腫の一例

○中村遼太（なかむら りょうた）、若松侑加、鹿野雄介、田港見布江、富田興一、
清家志円、久保盾貴
大阪大学医学部 形成外科

症例は 21 歳女性。8 年前頃に左中指背側に発赤を自覚した後、緩徐に増大する腫瘤を主訴に当科紹介初診。初診時、腫瘤は 3.5×6cm、硬。圧痛、拍動、神経症状および可動域制限を認めなかった。MRI では T1 強調画像：低信号、T2 強調画像：等～高信号、一部石灰化を認めた。診断目的に摘出術を施行し、血管平滑筋腫の病理診断を得た。現時点で再増大傾向を認めていない。当腫瘍は比較的稀な疾患であり、文献的考察を交え報告する。

10. 線維肉腫様変化を伴う隆起性皮膚線維肉腫の一例

○大久保遼平（おおくぼ りょうへい）、桑江克樹、日名香菜子、橋本まり子、
中道伊津子
箕面市立病院形成外科

症例は 38 歳、女性。7 年前より徐々に増大する 3.5cm の腰部皮下腫瘤を主訴に当科受診。部分生検施行し隆起性皮膚線維肉腫の診断となり、下床筋膜を含めた 3cm マージンで全切除を行った。切除標本で凝固壊死、Herringbone pattern を示す領域を認め、線維肉腫様変化を伴う隆起性皮膚線維肉腫の診断となった。線維肉腫様変化を伴うものは局所再発率や遠隔転移が多いとされるため、若干の文献的考察を加えて報告する。

11:10-11:50 第3群

座長：荻野秀一（滋賀医科大学 形成外科）

11. Progressive tension suture technique を用いて背部肉腫切除後の閉創を行った1例

○芳村理紗（よしむら りさ）¹⁾ 小熊 孝¹⁾、平位恵梨¹⁾、土屋篤司²⁾、石原美佐³⁾、勝嶋浩紀³⁾

- 1) 神戸市立西神戸医療センター 形成外科
- 2) 兵庫県立淡路医療センター 形成外科
- 3) 神戸市立西神戸医療センター 病理診断科

広背筋皮弁採取部の合併症として漿液腫は頻度が高く、漿液腫は創離開や二次感染、治療期間の長期化のリスクとなる。近年 Progressive tension suture technique が漿液腫形成を予防し早期退院にも有効であることが報告されている。今回われわれは背部皮下に生じた粘液線維肉腫に対して広背筋を含めて切除し、Progressive tension suture technique を用いて閉創したところ漿液腫は生じず、早期退院が可能であった症例を経験した。文献的考察を含めて報告する。

12. 下顎骨 Paget 病に併発した慢性骨髓炎に対して TruMatch Reconstruction システムを用いた下顎骨再建を行った一例

○竹島映梨子（たけしま えりこ）、前田周作、水田栄樹、藤川平四朗、藤井奈穂、出口綾香、梶原大資、小島空翔、川田恭平、塚原麻理奈、元村尚嗣
大阪公立大学医学研究科 形成外科学

骨 Paget 病とは、限局した部位で骨代謝回転が亢進する成人の骨格の慢性疾患である。症例は 62 歳女性。20 歳頃より下顎の増大を自覚され、55 歳時に他院歯科口腔外科にて上下顎骨 Paget 病の診断に至った。転倒による下顎打撲を契機に、下顎骨皮膚瘻を生じ、骨髓炎を繰り返す状態となった。骨 Paget 病に併発した慢性骨髓炎に対して、下顎骨区域切除及び TruMatch Reconstruction システムを用いた遊離腓骨皮弁による下顎再建を行った一例を経験したため報告する。

13. 前外側大腿皮弁採取部の術後癒痕について

○林崎俊伍（はやしぎき しゅんご）、三宅有理亜、成山晃弘、和田仁孝、朝村真一
和歌山県立医科大学 形成外科

近年、頭頸部再建において前外側大腿皮弁が頻用されているが、その採取部の癒痕について検討された報告は少数である。今回、採取部を一期的に縫合し得た症例（男 28、女 9）を対象に、JSW Scar Scale2015 を用いて術後癒痕の評価を行った。その結果、皮弁採取部の頭側と尾側では癒痕性状に相違を認め、その要因について考察したので報告する。

14. 足趾人工関節を有した重症虚血肢症例の 1 例

○田中大基（たなか だいき）^{1) 2)}、河原崎彩子¹⁾、北川愛菜¹⁾、沼尻敏明¹⁾

1) 京都府立医科大学 形成外科

2) 済生会滋賀県病院 形成外科

78 歳女性。関節リウマチに加え、高血圧、脂質異常、軽度認知症を認め、1 年前に右足虚血性潰瘍に対して断端形成術をされていた。左足趾の安静時疼痛と色調不良があり、循環器内科で EVT 施行後、当科で左足趾切断を行った。術前レントゲン検査では左母趾人工関節がみられ、手術では足趾壊疽部と人工関節の除去を要した。人工物周囲の骨髄培養で MRSA 検出があり、長期の抗生剤治療を要した。足趾人工関節手術後長期を経ているが、壊疽に伴い治療に難渋した症例を経験したため報告する。

15. 当科開設後 7 年間の遊離組織移植を用いた頭頸部再建症例の検討

○鈴木琢也（すずき たくや）¹⁾、坂田康裕²⁾、橘 五月¹⁾、上野一樹¹⁾、

和田仁孝¹⁾、朝村真一¹⁾

1) 和歌山県立医科大学 形成外科

2) 岸和田徳洲会病院 形成外科

当科開設後 7 年間での頭頸部再建症例を対象として合併症（特に血栓形成）に関わる因子について後方視的に検討を行った。血栓形成をきたし再手術となったのは 135 例中 8 例、そのうち 2 例は再吻合手術にて救済でき、移植組織の生着率は 95.6%であった。血栓形成例と非形成例で有意な差を示す因子は認めなかったが、今回、吻合血管の選択によって生着し得たと考えられる症例を提示し考察する。

16. 足趾に発生した rheumatoid nodule の一例

○松本脩佑（まつもと ゆうすけ）、荒田 順、山下輝世
滋賀医科大学 形成外科

リウマチ罹患の65歳女性、2年ほど前より左I趾が緩徐ではあるが増大し、生活に支障をきたしてきたため近医受診。MRIにて巨細胞腫を疑われ、当科へ摘出目的で紹介となった。病理組織学的検査による最終診断はrheumatoid noduleであった。Rheumatoid noduleはリウマチ患者の約20~30%にみられ、活動性が強い時や、リウマトイド因子の濃度が高いときに発症しやすいと言われている。発生部位は肘の伸側や後頭部などの物理的刺激を受けやすい部位に生じやすいが、足には比較的少なく、足での発生率は1%という報告もある。今回、われわれの経験した症例について若干の文献的考察を加え報告する。

17. 類血管線維性組織球腫の1例

○梶川珠未（かじかわ たまみ）、石川奈美子、武田紘司、武田孝輔、鈴木義久
公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 形成外科

症例は8歳女児。左前腕内側の腫瘤に対して粉瘤の疑いで前医受診した。自閉症スペクトラム障害があり経過観察されていたが、自潰排膿後に易出血性腫瘤となったため当院紹介となった。その後縮小傾向を認めたが完治しないため、病理組織学的検査目的に切除術を施行したところ、類血管線維性組織球腫と診断された。後日、拡大切除術と植皮術を施行した。本症例の臨床経過を若干の文献的考察を交え報告する。

18. 眼瞼腫瘍を契機に発見された眼窩内リンパ腫の1例

○永森 圭 (ながもり けい)、増田鋼治、山尾 唯
長浜赤十字病院 形成外科

症例は70歳女性。左上眼瞼の皮下腫瘍に気付き、無症状だったが増大傾向を認めたため近医眼科を受診し、涙腺腫瘍の疑いで当院紹介となった。MRIにて左眼窩内に腫瘍性病変を認め、当科で切除術を行い、病理検査の結果 MALT リンパ腫と診断された。PET-CTで全身検索を行ったが他臓器に病変は無かった。術後化学療法および放射線治療は行われていないが、腫瘍の再発を認めていない。眼窩内リンパ腫は全リンパ腫のうち2%程度の稀な疾患であるが、他のリンパ腫と比べ予後は良好とされる。若干の文献的考察を加え報告する。

19. 慢性結節性痛風と診断された一例

○杉山優弥 (すぎやま ゆうや)、藤原敏宏、前川真理、三浦弘暉、安見友香子、
中島考陽、齋藤拓也、石瀬久子、河合建一郎、西本 聡、垣淵正男
兵庫医科大学病院 形成外科

症例は44歳女性、2022年4月ごろより右足底外側に疼痛を伴う皮下腫瘍を認めたため当科に紹介受診となった。術前の画像検査では血管腫もしくはリンパ管腫が疑われ、診断治療目的に切除の方針とした。手術時、正常組織との境界が不明瞭であったため全切除困難と判断し部分切除生検のみで手術を終了した。組織診では慢性結節性痛風と診断された。術前精査で診断に難渋した慢性結節性痛風について文献的考察を加え報告する。

20. 皮膚有棘細胞癌のリンパ節転移に対する治療法についての検討

○徳力俊治 (とくりき としはる)、清水健司、寺本瑞生
公立豊岡病院 形成外科

皮膚有棘細胞癌のリンパ節転移は比較的稀であり、治療法について定まった見解はなく、治療医による判断にて手術や放射線治療、もしくはその併用等が選択されているのが実情である。今回、当院で経験した症例を通し、治療法について文献的考察も加えて検討を行った。その詳細について報告する。

13:40-14:20 第5群

座長：河原崎彩子（京都府立医科大学 形成外科）

21. 仙骨部褥瘡に合併した続発性会陰ヘルニアの一例

○打越大登（うちこし ひろと）、中桐由貴、松井千明、森川周至、綾部 忍
八尾徳洲会総合病院 形成外科

症例は85歳女性。64歳時に肛門癌に対して腹会陰式直腸切断術を施行され、仙骨部瘻孔を主訴に受診した。その後仙骨部褥瘡として保存的加療を継続していた。初診から10ヶ月後に褥瘡下に膨隆を認め、CTを撮影したところ欠損した骨盤底筋群をヘルニア門とした腸管であったため続発性会陰ヘルニアと診断した。続発性会陰ヘルニアは骨盤内臓手術後に会陰部皮下に骨盤内臓器が逸脱する比較的稀な疾患である。本症例について若干の文献的考察を交えて報告する。

22. 難治性踵部潰瘍に対し surgical offloading を施行した1例

○出嶋哲也（でじま てつや）¹⁾、北野豊明¹⁾、北野育郎²⁾、菊池恭太³⁾
1) 新須磨病院 形成外科
2) 新須磨病院 外科
3) 下北沢病院 整形外科

82歳女性。既往に二分脊椎・左踵足変形があり2018年頃より左踵部に潰瘍形成。短下肢装具による免荷で経過を診ていたが治癒・再発を繰り返し、2021年に踵骨骨髓炎を合併、腐骨除去・洗浄型陰圧閉鎖療法等、約2ヶ月加療により創閉鎖した。術後は免荷装具を使用していたが3ヶ月後で創再発したため surgical offloading の適応と判断、腐骨デブリードマン及びアキレス腱再建術を施行した。装具による免荷困難な糖尿病性足病変に対する surgical offloading の位置付けを含め、若干の文献的考察を加え発表する。

23. エピルビシンの血管外漏出による広範壊死の治療経験

○村上綾香（むらかみ あやか）、藤田和敏、常田沙紀、吉池遥南
市立池田病院 形成外科

症例は 73 歳、女性。乳がんに対して投与されたエピルビシンが血管外に漏出し、右胸部 CV ポート刺入部を中心に前胸部から頸部にかけて広範囲の壊死を来した。漏出後早期に院内プロトコルに則ってデクスラゾキサンの投与および切開排膿、洗浄処置を施行されていた。しかし、1 ヶ月後に広範囲に膿瘍形成を認めため、デブリードマンと分層植皮術を行った。抗がん剤漏出後の治療に関して若干の文献的考察を交えて報告する。

24. 外科的治療に難渋した坐骨部難治性潰瘍に対して無水エタノール硬化療法と incisional NPWT の併用が奏功した 1 例

○柳下詩織（やなぎした しおり）、前田大介、千代梨世、中村文哉、齋藤俊寛、
中川達裕
大阪労災病院 形成外科

脊髄損傷の既往のある 61 歳男性。フルニエ壊疽で会陰部から坐骨周囲にかけてデブリードマンを施行後、数年間は保存的加療を行っていた。今回、閉創目的に穿通枝皮弁、後大腿皮弁による再建術を行ったが、皮弁下でのポケット形成、創部癒合不全を合併し治療に難渋していた。そこで無水エタノールでの硬化療法と incisional NPWT を併用したところ、創部は治癒し、その後再発なく経過している。本法は簡便で侵襲性が低く、ポケットを有する潰瘍に有用であった。文献的考察を加えて報告する。

25. 足潰瘍を形成した患者に対する終末期における意思決定について

○青木大地（あおき だいち）、辻 依子、榊原俊介、野村正、寺師浩人
神戸大学医学部附属病院 形成外科

血行再建術の適応となる CLTI 患者の 5 年生存率は 30~50%と言われており、透析や寝たきり、心脳血管障害を有する患者においてはさらに低いという報告も散見される。急激に全身状態が悪化する場合も多く、心肺蘇生や挿管などの治療同意を聴取する時期を逸することもしばしば経験される。当院では CLTI 患者の術前に確認すべき事項として、Advance Care Planning の概念に基づいた Physician Orders for Life Sustaining Treatment についての取り決めを行ったので報告する。

26. リチウムイオン電池の発火による熱傷の1例

○祖慶美希（そけい みき）¹⁾、副島宏美²⁾、河合勝也¹⁾

1) 京都桂病院 形成外科

2) 和泉市立総合医療センター 形成外科

リチウムイオン電池は、スマートフォンをはじめノートパソコン、デジタルカメラなど様々な電子機器に使用されているが、発火や爆発などの事故がしばしば報告される。今回、スマートフォンのバッテリーの発火による手の熱傷を経験した。手指のⅠ～Ⅱ度熱傷であり、保存的治療で1カ月以内に上皮化が得られ、機能障害なく経過している。リチウムイオン電池関連の電子機器は、取扱いを誤ると事故につながることもあり、適切な使用に関する社会的啓発が必要であると思われる。

27. 移植骨の露出に対して PAT を用いた母指挫滅創の1例

○草壁 優（くさかべ ゆう）、小熊 孝、芳村理紗、平位恵梨

神戸市立西神戸医療センター 形成外科

症例は 49 歳の男性。落下した鉄板に挟まれ、末節骨欠損を伴う母指挫滅創を受傷された。待機的に腸骨移植を行ったが、術後 16 日で爪床の壊死により移植骨が露出した。Perifascial Areolar Tissue(以下、PAT)を用いて移植骨を被覆したところ創治癒が得られた。PAT は水平方向の血行から架橋現象を生じ、血流が乏しい組織の被覆に適している。PAT は慢性難治性潰瘍から外傷例まで使用できる適応範囲の広いグラフトである。

28. 指欠損症に対する骨膜・靭帯付き中節骨移植～移植法やドナーの工夫～

○木村浩二（きむら こうじ）、齊藤 晋、井上晴太、辻本悠貴、高谷亜矢子、
澤良木詠一、山中浩気、森本尚樹
京都大学大学院医学研究科 形成外科学

横軸形成障害や絞扼輪症候群に伴う floppy な指尖の治療法の一つとして遊離足趾骨移植がある。当科では指の骨欠損が中節骨以遠である症例に対して、足趾の骨膜付き中節骨移植を行っている。工夫している点として、移植骨の安定化のための底側板や側副靭帯を含めた移植や、ドナー部の整容性をよくするための趾背側コの字切開がある。自験例 7 例の手術内容と経過について報告する。

29. 体表から頭蓋底に刺入され内頸動脈サイフォン部を圧排した異物を各科合同で安全に抜去できた一例

○川端智也（かわばた ともや）¹⁾、池田実香¹⁾、松添晴加²⁾、岡 俊吾¹⁾、
大濱大瑛¹⁾、小柳正臣³⁾、福光 龍³⁾、重安将志³⁾、藤原敬三⁴⁾、道田哲彦⁴⁾、
濱本文美⁴⁾、片岡和哉¹⁾

- 1) 神戸市立医療センター中央市民病院 形成外科
- 2) 京都大学大学院医学研究科 形成外科学
- 3) 神戸市立医療センター中央市民病院 脳神経外科
- 4) 神戸市立医療センター中央市民病院 耳鼻咽喉科

症例は 67 歳女性。左上眼瞼から頭蓋底まで異物が刺入されており、右内頸動脈の圧排を認めた。摘出操作に伴う出血に備え、脳神経外科による内頸動脈塞栓の準備と、耳鼻咽喉科による副鼻腔からの異物の確認を行った。各科の協力と適切な術前準備により安全に摘出することができ、後遺症を生じなかった。若干の文献的考察を加えて報告する。

30. 第 132 回関西形成外科学会学術集会 優秀演題賞 受賞講演
座長：藤川平四郎（大阪公立大学 形成外科）

「なぜ浮遊型母指多指症が変形するのか
～そのメカニズムと治療法について」

講師：齊藤 晋（さいとう すすむ）
京都大学大学院医学研究科 形成外科学

浮遊型母指多指症にも変形や機能障害を認めることがあるが、病態は全く不明であった。演者らは母指多指症の形態及び軟部組織異常に関する規則性を発見し、浮遊型母指多指症の治療に応用した。IP 関節橈屈を伴う浮遊型重複母指に対して屈筋腱の位置異常を矯正し、骨軸と骨形態の改善を得た。外転機能不全を伴う有茎性重複母指に対して短母指外転筋の位置異常を矯正し、外転機能の改善を得た。軟部組織異常と変形の機序、そして治療法について報告する。





神経線維腫症1型治療剤 (MEK阻害剤) 【薬価標準収載】

コセルゴ® カプセル
10mg・25mg

Koselugo® 10mg・25mg Capsules / セルメチニブ硫酸塩カプセル

劇薬 処方箋医薬品 (注意-医師等の処方箋により使用すること)

新発売

効能又は効果、用法及び用量、警告・禁忌を含む注意事項等情報等については
電子添文をご参照ください。

製造販売元 (文献請求先及び問い合わせ先)

アレクシオンファーマ合同会社

〒108-0023 東京都港区芝浦3丁目1番1号 田町ステーションタワーN

フリーダイヤル: 0120-577-657

受付時間 9:00~18:00 (土、日、祝日及び当社休業日を除く)

2022年11月作成

VILLA D'EST
GARDENFARM
AND WINERY



長野県 東御市（とうみし）、北アルプスと千曲川を望む丘の上にある
エッセイストで画家の玉村豊男がオーナーのワイナリー
自社畑産ブドウで作るワインと、地元食材を使った料理で至福のひとつを

株式会社ヴィラデストワイナリー

長野県東御市 和（かのう）6027
TEL. 0268-63-7373
<http://www.villadest.com/>



Our Synergy for Your Solutions.

つながる力を、あしたの医療のために。

医療現場のニーズに、
ワンストップでお応えする、総合医療パートナー。

私たちエア・ウォーター・リンクは
医療現場のあらゆるご要望やお悩みを
スピーディーに解決いたします。

地球の恵みを、社会の望みに。



エア・ウォーター・リンク株式会社

<https://www.awlink.co.jp>

本社 〒612-8418 京都市伏見区竹田向代町132番地1
TEL: 075-694-1052 FAX: 075-694-1066

●京都支店 ●大阪支店 ●滋賀支店 ●奈良支店 ●津出張所 ●東京営業所
●北陸支店（金沢営業所／福井営業所／富山営業所、滅菌センター／七尾出張所）



事業拠点詳細



製造販売元【文献請求先及び問い合わせ先】
科研製薬株式会社
 東京都文京区本駒込二丁目28番6号
 医薬品情報サービス室



原発性腋窩多汗症治療剤

薬価基準収載

エクロック®ゲル5%

ソフピロニウム臭化物ゲル

ECCLOCK® gel

処方箋医薬品（注意—医師等の処方箋により使用すること）

効能又は効果、用法及び用量、禁忌を含む使用上の注意等については電子化された添付文書をご参照ください。

2022年5月作成 ECG03DG

京都・烏丸

笑顔とエールを
贈れる場所

Ale
GION BEER
KYOTO

クラフトビール
PUBオープン
2023.3.1



GION BEER Ale MAP

株式会社祇園ビール

京都府京都市下京区仏光寺通新町東入系屋町229
 横山ビル1階東側 【Ale GION BEER KYOTO】





KB
20^{Anniversary}

患者さんの暮らしに 寄り添い続けて20年

1日2回服用タイプの「クラシエ医療用漢方製剤 KB2スティック」がおかげさまで20周年を迎えました。患者さん一人一人の、より自分らしく生き生きとした暮らしのために、KB2スティックは、これからも貢献してまいります。



夢中になれる明日

Kracie

医療用医薬品ウェブサイト「漢・方・優・美」 www.kampoyubi.jp

各漢方薬に関する製品情報や臨床報告など、詳しい情報はこちらのサイトからご覧いただけます。

クラシエ 薬品株式会社

〒108-8080 東京都港区海岸3-20-20
www.kracie.co.jp
(資料請求先) 医薬学術部 Tel 03(5446)3352 Fax 03(5446)3371



RECELL®
Autologous Cell Harvesting Device

RECELL は、患者の健常皮膚より
採取した皮膚片から細胞懸濁液を
作製するためのキットです

採皮部位は、治療部位の
1/80

通常の自家網状植皮に比べ、
健常皮膚の温存が可能

手術室で、細胞懸濁液の
作製が可能

患者の状態に応じて、
早期手術も可能

様々な自家細胞が
均一に供給

ケラチノサイト、メラノサイト、
線維芽細胞等を供給

RECELL は、熱傷治療の課題に対し、最善の治療方法を提案します

販売名 : RECELL 自家細胞採取・非培養細胞懸濁液作製キット
一般的名称 : 自家皮膚細胞移植用キット

医療機器承認番号 : 30400BZX00039000
クラス分類 : 高度管理医療機器 (クラスⅢ)

製造販売元

COSMOTEC
コスモテック株式会社

本 社 : 〒113-0033 東京都文京区本郷2-3-9
ツインビュールお茶の水ビル
TEL.03-5802-3830 FAX.03-5802-6890
<http://cosmotec.com/>

製造元

avita medical

3M

Veraflo™ Therapy

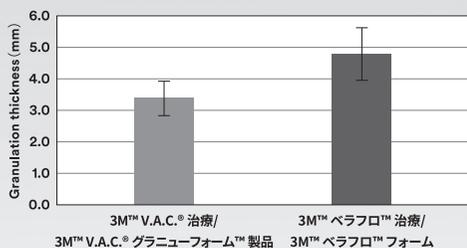
創傷治療は新たなステージへ

3M™ V.A.C.® Ultra 治療システムは、3M™ V.A.C.® 治療と
3M™ ベラフロ™ 治療のコンビネーションにより、新たな創傷治療を実現します。

3M™ V.A.C.® Ultra 治療システム

43%*
more granulation

3M™ ベラフロ™ 治療群は、
3M™ V.A.C.® 治療群と比較して、
肉芽組織の厚みが有意に増大した
(43%、 $p < 0.05$)。



(n=12 per group, * $P > 0.05$)
*Lessing C, 2011, Wounds 2011 Oct;23(10):309-19



高度管理医療機器(クラスⅢ) 一般的名称:陰圧創傷治療システム 販売名:V.A.C.Ultra治療システム 医療機器承認番号:229008ZX00204000

注意: 当社製品およびそれに関連する治療には特定の適応疾患、禁忌・禁止、警告、使用上の注意事項および安全性情報に適応されます。
使用前には、添付文書、取扱説明書を御参照ください。この資料は医療従事者向けです。
保険算定に関しては、厚生労働省の各種資料をご確認ください。

© 2022 3M. All rights reserved. 3M, Veraflo, V.A.C., ベラフロ, グラニューフォームは、3M社の商標です。
PRA-PM-JP-00012 (02/22)2022-00216 2022年2月作成

製造販売元

ケーシーアイ株式会社

<http://go.3M.com/medical-jp/>



daikoku GROUP

大黒グループが医療の未来を考えます

daikoku 株式会社 **大黒**

本社
〒640-8525 和歌山市手平 3-8-43 TEL: 073-431-0316 FAX: 073-423-1778

和歌山事業所 〒641-0012 和歌山市紀三井寺 855-71 TEL:073-441-5007 FAX:073-441-6989
トライアルフィールド ayumino 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6 TEL:0725-54-0909 FAX:0725-54-2828
南大阪支店 〒594-1157 和泉市あゆみ野 4-6-6 TEL:0725-54-0800 FAX:0725-54-0805
大阪支店 〒577-0015 東大阪市長田 3-7-11 TEL:06-6618-6111 FAX:06-6618-4500
神戸支店 〒653-0042 神戸市長田区二葉町 1-1-22 TEL:078-647-6470 FAX:078-647-6471
奈良支店 〒632-0018 天理市別所町 81-8 通真ヨシエプラザ TEL:0743-69-5011 FAX:0743-69-5077
紀南支店 〒646-0011 田辺市新庄町 3778-2 TEL:0739-25-5040 FAX:0739-25-4776
トライアルフィールド阪神 〒555-0041 大阪市西淀川区中島 2-1-27 プロロジスパーク大阪 4 3F TEL:06-6829-6410 FAX:06-6829-6411
新宮営業所 〒647-0052 新宮市橋本 2-5-61 TEL:0735-22-8833 FAX:0735-22-8834
東京オフィス 〒102-0074 千代田区九段南 2-2-1 エース九段ビル 7F TEL:03-3239-2662 FAX:03-3239-7558
京都丸太町オフィス 〒606-8395 京都市左京区丸太町通川端東入丸太町 32-3 上田ビル 3F TEL:075-762-1588 FAX:075-762-1590

<http://www.d21ms.com>



生薬には、
個性がある。

漢方製剤にとって「良質」とは何か。その答えのひとつが「均質」である、とツムラは考えます。自然由来がゆえに、ひとつひとつに個性がある生薬。漢方製剤にとって、その成分のばらつきを抑え、一定に保つことが「良質」である。そう考える私たちは、栽培から製造にいたるすべてのプロセスで、自然由来の成分のばらつきを抑える技術を追求。これからもあるべき「ツムラ品質」を進化させ続けます。現代を生きる人々の健やかな毎日のために。自然と健康を科学する、漢方のツムラです。

良質。均質。ツムラ品質。



株式会社ツムラ <https://www.tsumura.co.jp/> 資料請求・お問合せは、お客様相談窓口まで。

医療関係者の皆様 tel.0120-329-970 患者様・一般のお客様 tel.0120-329-930 受付時間 9:00~17:30 (土・日・祝日は除く)

2021年4月制作 ㊞

安全と医療機器を共にお届けします

医療機器・病院設備全般・SPDシステム
血管内治療用デバイス・整形外科関連製品
内視鏡関連製品・透析関連製品・ME機器管理

YAYOI
Corporation



株式会社 やよい

■本社 / 〒670-0936

兵庫県姫路市古二階町3番地

TEL 079-224-5151(代) FAX 079-224-2024

ホームページ www.kk-yayoi.co.jp

■ 姫路営業所
■ 神戸営業所
■ 阪神営業所

■ 大阪営業所
■ 大阪南営業所
□ 津営業所

□ アンギオ事業部
□ 人工臓器事業部
■ 物流センター

■ SPDセンター兵庫
□ SPDセンター大阪
□ 神戸SPDセンター

■はISO9001:2015の認証登録事業所です



皮膚にやさしい
抗菌性
ソフトシリコン・ポリウレタンフォーム

Mepilex[®] Ag
メピレックス[®] Ag



SafetaC[®]
TECHNOLOGY

販売名：メピレックス Ag
高度管理医療機器
抗菌性創傷被覆・保護材
承認番号：22500BZX00439000

- セーフタック[®]によりドレッシング交換時の痛みと組織損傷を軽減します^{1, 2, 3}
- 速やかに持続性のある抗菌作用を発揮します⁴
- 創部に適度な自着力で密着するので、ドレッシングを手で押さえることなく、圧迫包帯や固定用ドレッシングを適用できます。
- 創の形や大きさにあわせて切ってお使いいただけます

References:

1. White R. A Multinational survey of the assessment of pain when removing dressings. Wounds UK 2008; Vol 4, No 1. 2. Dykes PJ et al. Effects of adhesive dressings on the stratum corneum of the skin. J Wound Care 2001; 10(2):7-10. 3. Dykes PJ. The effect of adhesive dressing edges on cutaneous irritancy and skin barrier function. J Wound Care 2007; 16(3):97-100. 4. External lab report: NAMS A 09C 29253 01/09C 29253 02.

Safetac[®]テクノロジー

セーフタックは、メンリッケヘルスケアが開発したソフトシリコンを使用した粘着技術です。セーフタック粘着技術を使用したドレッシング材は、ドレッシング交換時の患者様の痛みや創床及び創周囲皮膚の組織損傷のリスクを軽減します。また、皮膚の凹凸部にも密着するセーフタック粘着材は、創縁をしっかりとシールするので、創周囲の浸軟リスクも軽減します。

*当社救急絆創膏との比較(自社データによる)

従来の粘着剤*



ドレッシング交換時に、粘着材接触部に強い力がかかり、表皮剥離のリスクがあります。

セーフタック



ドレッシング交換時の表皮剥離のリスクを軽減します。

製造販売業者
メンリッケヘルスケア株式会社
東京都新宿区西新宿6-20-7
コンシェルシア西新宿タワーズ ウェスト
TEL：03-6914-5004

www.molnlycke.jp

Safetac[®]、Mepilex[®]、セーフタック[®]、メピレックス[®]はMolnlycke Health Careの登録商標です。

製品に関するお問い合わせ
メンリッケヘルスケア株式会社
ウインドケア事業部
TEL：03-6279-0991

Molnlycke[®]

【協賛一覧】

特別企業展示	グンゼメディカル株式会社
企業展示	アルフレッサファーマ株式会社 株式会社カネカメディックス 株式会社ケイセイ ケイセイ医科工業株式会社 コンバテック ジャパン株式会社 シネロン・キャンデラ株式会社 株式会社ジェイメック 株式会社J-TEC スミスアンドネフュー株式会社 センチュリーメディカル株式会社 TMSC株式会社 株式会社ベアーメディック ユニバーサル少額短期保険株式会社
広告掲載	アレクシオンファーマ合同会社 株式会社ヴィラDESTワイナリー エア・ウォーター・リンク株式会社 科研製薬株式会社 株式会社祇園ビール クラシエ薬品株式会社 コスモテック株式会社 スリーエムジャパン株式会社 株式会社大黒 株式会社ツムラ 株式会社やよい メンリッケヘルスケア株式会社 ユニバーサル少額短期保険株式会社

(五十音順)

謝辞

本学術集会の開催にあたり、皆様より多くのご支援を賜りました。
ここに厚く御礼申し上げます。

美容医療過誤賠償責任共済

JAAM共済

死亡または
重度の後遺障害の
補償だね

ワイド

美容皮膚科や小手術、非観血的治療に

一事故
補償限度額 **3,000万円**

ビッグ

美容外科手術や麻酔行為をされる方に

一事故
補償限度額 **1億～3億円** まで

- ※ 1. ワイドは死亡または後遺障害1～7級、免責100万円
2. ビッグは死亡または後遺障害1～3級、免責300万円
【ご加入条件】 公益社団法人日本美容医療協会への入会が必要です



資料請求・
お問い合わせ

公益社団法人日本美容医療協会 設立の
日本美容医療共済会 事務局

TEL:03-5577-4282

info@jaam-kyosai.jp



弁護士委任ができて
示談までサポート
してくれるのね

美容医療賠償責任保険

『出来栄えのクレーム』や『医療ミスの有無が不明』の場合も
弁護士委任ができる『弁護士費用保険』がセット

支払限度額
弁護士費用保険 **1事故 100万円**
(免責なし)

医療脱毛、ボトックス・ヒアルロン酸注射、しみ治療、
重瞼術、隆鼻術、上下眼瞼形成、豊胸手術時等の『医療ミス』や
『説明義務違反』による法律上の損害賠償責任を補償

支払限度額
賠償責任保険 **1事故 1,000万円**
(免責10万円)



資料請求・
お問い合わせ

ユニバーサル少額短期保険株式会社
関東財務局長(少額短期保険) 第33号

TEL:03-5875-1821

info@u-ssi.co.jp





医療法人 徳洲会

宇治徳洲会病院